



# 皆さんに寄り添う政治

本号外では、自由民主党の副幹事長として、医師の経験をもつ医療・福祉の第一人者として、国民に寄り添う政治を目指して奔走する、衆議院議員の新谷まさよしさんを集めます。



**衆議院議員(党広島県衆議院比例区第三支部長)**  
日頃より私の政治活動に対して応援や激励を賜り心より感謝申し上げます。さて、本年は元日に能登半島地震が発生しました。まずは犠牲となられた方々に衷心より哀悼の誠を捧げますとともに、被災された方々へお見舞い申し上げ、支援に全力を尽くしてまいります。西日本豪雨災害の際は日本全国から温かいご支援を賜りました。災害は人ごとではなく、まさにもわが国全体の問題です。また、コロナ禍や世界情勢に起因する経済の問題も喫緊の課題です。皆さま方の負託に応え、何より人と人の絆を大切に、本年も山積する課題の解決に、全力で取り組んでまいります。

# 新谷 まさよし さん



新谷正義

## JAひろしまの 皆さまと意見交換

JAひろしまの皆さま、今後の地域農業の課題について意見交換をさせていただきました。本日は農業の現状について忌憚ない意見交換をさせていただきました。JAひろしま 本日はお時間を頂戴し、ありがとうございます。早速ですが、新規就農者育成総合対策が打ち出されています。しかし、新規に限定せず、多様な就農者育成に対応できる支援制度の創設が求められています。

**新谷** 現在の農業従事者の8割が60歳以上であると承知しています。この年齢構成のアンバランスが大きな課題であり、新規就農者育成総合対策では49歳以下の若い就農者に対して重点的な支援を行い、長くわが国の農業を担っていただける人材の確保に努めています。他方、50歳以上の方についても、地域の担い手としての活躍が期待されます。希望者には研修や相談体制を整え、年齢に関係なく農業技術を身につけていただくための支援に取り組んでいます。



す。農業従事者の皆さまにおかれましては、大変苦しい期間が続いていると思います。被害が甚大であったことから、復旧に時間がかかっていますが、今年度中に工事の完了を予定しています。引き続き各自自治体と協議の上、しっかりと復旧を進めてまいります。また、災害に強い農業については、防災・減災を念頭に強靱化に取り組んでまいります。災害は種別や規模によっても被害が

(2面に続く)



JAひろしま 昨今、資材価格が高騰していることも農業従事者の脅威となつています。また、生産資材の安定供給も不安があります。この対策を確立していただきたいです。

**新谷** まず、肥料に関しましては価格転嫁が間に合わない急騰に対して、激変緩和措置などによる影響緩和を図るとともに、国際価格からの影響を受けにくい構造への転換を進めなければなりません。このため、原料の備蓄や国内資源の利用拡大の推進、併せて補填対策を明確にするため、仕組みに関する検討が進められています。また、補正予算において、「重点支援地方交付金」の追加措置が決定し、高騰した資材の価格補填などに活用することが可能と

### わが国の食料を守る 農業を守る

(上面より)  
変わってきます。継続復旧に向けては官民を挙げて資金の補助や融資の体制を整えてまいります。何よりも農業従事者の方々が安心して農業を営んでいただくためにも、現場の声をしっかりと取り入れた対策が必要不可欠です。引き続きご意見を頂戴したいと思います。



食料安全保障が叫ばれる今日、まずは安心して農業を営んでいただく体制づくりこそが最重要課題です。農業も生産物や地域によって課題は多種多様ですが、農業全体を見つづ、地元で即した施策を打ち出す。これには生産者の皆さま方の声が不可欠です。引き続き、ご意見をお聞かせいただき、ご指導をよろしくお願いたします。

なりました。地方公共団体と協議し、是非とも活用していただきたいと思っております。

**JAひろしま** 中山間地域の湖畔管理などの省力化・効率化を図り、生産性の向上に資する圃場(ほじょう)整備に関して、地元負担金を最大限軽減した、柔軟性と実効性のある施策をお願いたします。

**新谷** まさに、広島県の農業は中山間地が多く、喫緊の課題です。従来より手厚い支援を国に要請しているところではありませんが、未だ多くの皆さまから必死の声をいただいております。令和6年度予算において要件の緩和が実現します。

## 新谷まさよしさんの主な活動記録



災害対策特別委員会にて質疑に立つ



「国・重を護る会」総会にて事務局として発言



広島県中央地域振興対策協議会 対策説明会



小田八幡神社秋祭りにてご挨拶



落花生を収穫体験し、地域農業の重要性を再確認



有機農法無農薬の栽培方法で育てられたピーマンを実食! 持続可能な地域農業について意見交換させていただきました



### 衆議院議員

昭和50年 3月 8日  
平成13年 3月  
平成18年 3月  
平成18年~24年  
平成24年12月  
平成29年10月  
平成30年10月  
令和 2年 9月  
令和 3年10月  
令和 3年11月  
令和 4年 9月  
令和 5年 9月

### 新谷まさよしさんプロフィール

広島県東広島市生まれ  
帝京大学医学部卒業、同年医師免許取得  
東京大学経済学部卒業  
病院長  
第46回衆議院総選挙にて初当選  
第48回衆議院総選挙にて広島4区より3期目の当選  
厚生労働大臣政務官就任  
総務副大臣就任  
第49回衆議院総選挙にて広島4区より4期目の当選  
党副幹事長就任  
党国会対策副委員長就任  
衆議院議院運営委員会理事就任  
党副幹事長就任

### 役職(歴任)

**国会・政府** 災害対策特別委員会 理事(現職)/議院運営委員会 理事/国土交通委員会 理事/厚生労働委員会 理事/総務委員会 理事/厚生労働大臣政務官/総務副大臣

**自 民 党** 副幹事長(現職)/国会対策委員会 副委員長/厚生関係団体委員会 委員長/厚生労働部会 副部長/国土交通部会 副部長/青年局 顧問/憲法改正推進本部 幹事/データヘルス推進特命委員会 幹事/死因究明体制推進に関するプロジェクトチーム 幹事長代理/医療分野の研究に関する小委員会 事務局長/医師の働き方改革に関する検討プロジェクトチーム 幹事/日本の安全な麻酔・周術期医療を考える議員連盟 幹事長